

板厚無調整式ハーフパンチ金型

半切り加工、ダボ出し加工の金型交換回数を削減し、生産性が大幅に向上します。

シート材の板厚を変更しても、その都度金型を交換したり、金型の高さを調整する必要がありません。板厚変更を伴う夜間の無人運転も可能です。



パンチ全長の調整不要。
誰でも簡単に
取り扱えます。

シート材の板厚変更にも
金型交換や高さ調整が不要です。

半切り加工やダボ出し加工の場合、通常プレス機械のシャットハイト（下死点位置）を考慮して、金型を設計します。シート材の板厚を変更する場合、金型を交換するかシャットハイトに合わせた金型の高さ調整が必要になります。「板厚無調整式ハーフパンチ金型」は、このようなコストや時間のかかる金型交換や高さ調整を不要にした金型です。

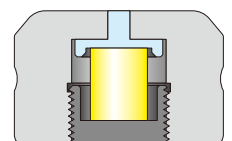
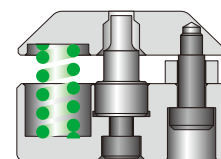
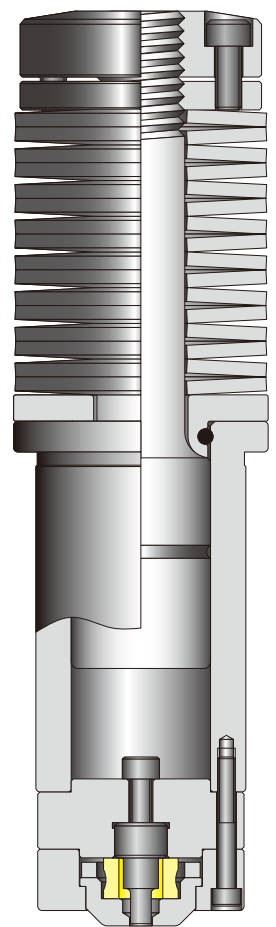
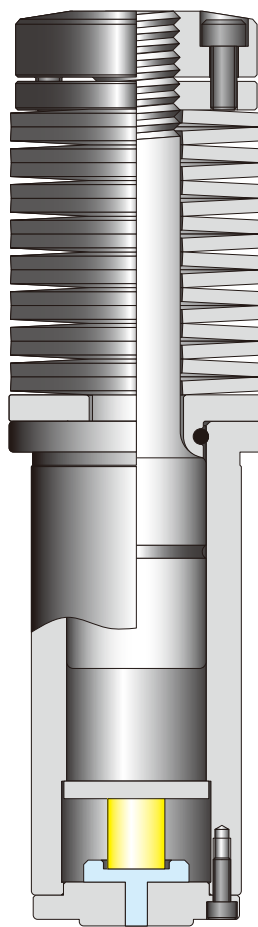
金型に組み込んだスプリングのたわみで、
板厚変更に対応します。

右図のように、パンチにはスプリングが組み込んであります。その圧縮反発力を利用して、半切り加工やダボ出し加工を行います。板厚変更による金型の高さの変化はスプリングのたわみで吸収しますので、金型交換や調整は不要です。

ただし、あらかじめ設定された半切り高さやダボ出し高さを変更する場合は、金型の調整が必要となります。また、厚板や形状の大きいもの、特殊な材質のもので、加工応力がスプリングの圧縮反発力より大きい場合は加工できません。

上向加工用

下向加工用



●金型の技術情報は弊社ホームページでもご覧頂けます。<http://www.conic.co.jp/>

●ご不明な点がございましたら…株式会社 **コニック** 金型相談室 ☎0120-0529-78 若しくは弊社販売代理店までお問合せ下さい。

株式会社 **コニック** 金型センター

〒709-4321 岡山県勝田郡勝央町太平台10-5 ☎0120-0529-39 ☎0120-0529-55